

備前市事務事業評価シート

事業の概要		根拠法令・例規等	
事業開始年度	平成17年度～		
総合計画	大項目 基本構想	01 重点政策「教育」	
	中項目 基本計画	01 将来を担う人材が育つまち	学校教育課
	小項目 施策	03 小・中学校教育の充実	指導係長・岡部高弘
事務事業名	13 国際理解教育推進事業（14情報教育推進事業含む）	職・氏名	64-1840
		電話	このシート作成に要した時間
			1.0 時間

事業の目的		Plan
対象 (誰・何に対して)	市内小・中学校の全児童生徒	
目的 (何のために)	小学校の英語学習の時間、中学校の英語の時間の充実	
事業の意図する成果 (どのような状態にしたいのか)	児童生徒が国際感覚を身につけ、基礎的な英語力を身につける。	

事業の実績		事業の説明		優先度
目的を達成するため実施した事業	細事業名	事業の説明		
	小学校ALT配置事業	5・6年生で必修化となった外国語活動の充実を図るため、ALT（外国語指導助手）を2名配置。5・6年生の児童が平均して週1時間程度、ALTの授業を受けることのできる環境を整備する。		◎
	中学校ALT配置事業	ALTを3名配置することにより、各学校の生徒が平均して週1時間程度、ALTの授業を受けることのできる環境を整備する。		◎
	自治体国際化協会負担金事務	JETプログラム雇用ALTのあっせんを行う自治体国際化協会への負担金の事務を行う。		▲
	情報教育推進事業	情報教育に係る指導資料等の提供・指導・調査を実施する。		○

決算額	事業費等		単位	平成23年度実績	平成24年度実績	平成24年度実績
	事業費	直接事業費	千円	25,262	25,252	25,158
	必要人員	人員費	千円	0.23人	1,351	658
	事業費	人件費		0.08人	658	603
財源	事業費	費計		26,613	25,910	25,761
	国	支出金	千円			
	受	益者負担				
	繰	入金				
結果指標	市	債				
	所	他()				
	一	般財源		26,613	25,910	25,761
	受	益者負担比率	%	-	-	-
結果指標	結果指標名	単位	平成23年度実績	平成24年度実績	平成25年度実績	
	ALT配置人数(小・中学校)	説明	小・中学校に配置しているALT配置人数			
	結果指標量	人	5	5	5	
	対前年比	%	-	100.0%	100.0%	
結果指標	活動コスト	円	26,231,000	25,679,000	25,761,000	
	単位当たりコスト		5,246,200	5,135,800	5,152,200	

事業の成果		平成25年度事業				
成果指標名	年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度目標値	
ALTの学校配置率(%)	目標値(A)	100%	100%	100%	100%	
	実績値(B)	100%	100%	100%	到達目標値	
	達成率(B/A)	100.00%	100.00%	100.00%	100.00%	
成果指標設定の考え方・式や説明						
全小中学校へのALTの配置を目指す。配置人数/(小学校数+中学校数)×100% ※配置人数は、各小中学校にALTが派遣されている場合は1人とカウントする。1人のALTが複数校に派遣されている場合はそれぞれの学校で1人とカウントする。(例: 1人のALTが2校に勤務している場合は2人とカウント)						

事務事業の評価		該当する項目を□から■へ < ■ ← □ → 「コピー」して「貼り付け」してください >		Check
妥当性の評価	市の関与の妥当性	<input type="checkbox"/> 市が実施するよう法令で義務づけられている <input checked="" type="checkbox"/> 法令で義務づけられていないが、実施しなければ大半の市民の日常生活に支障をきたす <input type="checkbox"/> 現在市が実施しているが、実施しなくても市民の日常生活に支障をきたさない <input type="checkbox"/> 事業の内容が一部の受益者に偏っている <input type="checkbox"/> 対象者は限定的であるが社会的弱者等を対象としている <input type="checkbox"/> 現在の市を取り巻く環境からも目的・意図する成果は妥当である <input type="checkbox"/> 事業開始当初の目的から変化してきている <input type="checkbox"/> 事業開始当初の目的は、ほぼ達成されている <input checked="" type="checkbox"/> 厳しい財政状況であるが、実施する必要がある	<input type="checkbox"/> 市民・団体等から要望・要請が強い	妥当性評価 ABCDE 高や普や低 いや通やい 高 低 い
	市民ニーズ	<input type="checkbox"/> 単当たりコストは前年度と比較して改善している <input type="checkbox"/> 実施方法(派遣・委託合)を見直すことでコストを下げる余地がある <input type="checkbox"/> 事務の電子化や事務改善によりコストを下げる余地がある <input checked="" type="checkbox"/> コスト削減の努力はしているが、下がる余地は小さい <input type="checkbox"/> 受益者負担率は適正である <input type="checkbox"/> 受益者負担率を見直す余地がある <input type="checkbox"/> サービスを維持するためこれ以外、他に手段が見当たらない <input type="checkbox"/> 現在の手段は過剰なサービスのため、改善の余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 最適な手段を求めて職場内で改善・研修に努めている		効率性評価 ABCDE 高や普や低 いや通やい 高 低 い
有効性の評価	コスト	<input type="checkbox"/> 成果指標の設定は適切である <input type="checkbox"/> 成果指標の到達目標値は達成できそうである <input type="checkbox"/> 成果指標達成率は前年度と比較して向上している <input type="checkbox"/> 成果指標達成率は80%未満となっている <input type="checkbox"/> 現在の事業を継続しても成果指標の向上は期待できない <input type="checkbox"/> 法定事務・内部管理事務であり成果は求めにくい <input type="checkbox"/> 事業について積極的にHPや広報等で情報提供している <input type="checkbox"/> 事業にはNPO、ボランティア団体等が参画している		有効性評価 ABCDE 高や普や低 いや通やい 高 低 い
	市民参画度			B

進行年度(H26年度)の改革改善内容															
状況	<table border="1"> <tr> <td>拡充</td> <td>現状継続</td> <td>見直し</td> <td>縮小</td> <td>整理統合</td> <td>休止</td> <td>廃止・完了</td> </tr> <tr> <td></td> <td>○</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>	拡充	現状継続	見直し	縮小	整理統合	休止	廃止・完了		○					
拡充	現状継続	見直し	縮小	整理統合	休止	廃止・完了									
	○														
説明	平成24年度から派遣契約によるALT配置により、学校の指導形態に即した活用ができる環境が整っている。平成26年度も同様の形態での事業実施予定である。小学校における外国語活動の実施時間数を踏まえると、現状の配置形態が最も効率的である。														

総合評価		総合評価
児童生徒に国際感覚や英語力を身につけさせるための指導とともに、地域住民を対象とした英会話教室等、地域における国際化推進にも貢献しており、有益な事業である。		総合評価 ABCDE 高や普や低 いや通やい 高 低 い

平成27年度の方向性・取組目標		Action																			
方向性	<table border="1"> <tr> <td>拡充</td> <td>現状継続</td> <td>見直し</td> <td>縮小</td> <td>整理統合</td> <td>休止</td> <td>廃止・完了</td> </tr> <tr> <td></td> <td>○</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>	拡充	現状継続	見直し	縮小	整理統合	休止	廃止・完了		○											
拡充	現状継続	見直し	縮小	整理統合	休止	廃止・完了															
	○																				
取組目標	現在の品質を維持することが必要不可欠である。事業の実施形態や経費削減等については、他市から情報収集しながら必要に応じて改善を加えていきたい。また、文部科学省の外国語活動等についての動向も注視していきたい。																				

事業の意図する成果とつながる成果指標を設定

事業の目的、対象、内容を考えながら妥当性を評価

事業費や受益者負担比率、単当たりコストに留意しながら効率性を評価

事業の目的やその数値目標である成果指標に留意しな